

## 平成29年度 事業報告

(H29. 4. 1～H30. 3. 31)

### 事業部門

#### I. 公益目的事業

##### 1. 和裁・洋裁・編物及び色彩の教育に関する研究、講習会の開催

###### (1) 全国色彩コーディネートコンクール

- ・ ファッション部門
- ・ ポスター部門

対象：色彩検定協会会員（正会員・講師会員・準会員）・一般

ファッション部門とポスター部門に分けて全国色彩コーディネートコンクールを開催した。平成29年9月に応募要項を会員、受験団体校などに送付し、1次、2次審査後、文部科学大臣賞、読売新聞社賞、毎日新聞社賞、毎日放送賞、色彩検定協会特別賞、色彩検定協会賞を平成30年1月に決定した。

文部科学大臣賞受賞者には、賞状と記念品、ポスター部門の色彩検定協会特別賞、読売新聞社賞、毎日新聞社賞、毎日放送賞の受賞者には賞状と賞金、その他の受賞者には賞状を送付した。

###### (2) カラーイメージコーディネートセミナー

対象：色彩検定取得者（級問わず）

期間：5月～10月

会場：東京－AP品川

大阪－色彩検定協会・新大阪研修室

講師：色彩関係大学教授他

###### (3) A・F・T色彩セミナー

対象：色彩検定協会会員・一般

7月 東京・大阪

テーマ：外観と空間のカラーデザイン・ディレクション

講師：色彩関係者

2月 東京・大阪

テーマ：感性工学と色彩

講師：色彩関係者

###### (4) 文部科学省認定「たのしく学ぶ色彩講座・初級コース」（通信教育）

対象：一般

講師：色彩関係者

(5) 無料技術講習会

対 象：色彩検定協会会員・一般

5月 テーマ：馬乗り袴

場 所：東日本

講 師：色彩検定協会正会員

6月～8月（月1回）

テーマ：コート変わり衿

場 所：東日本

講 師：色彩検定協会正会員

10月・11月・1月・2月

テーマ：紗袷

場 所：東日本

講 師：色彩検定協会正会員

1月 テーマ：着物の知識講習会

場 所：東京

講 師：色彩検定協会正会員

2月 テーマ：針供養

場 所：浅草・淡島神社

講 師：色彩検定協会正会員

テーマ：くみひも体験講座

場 所：東日本

講 師：色彩検定協会正会員

2. 服飾に関する機関紙の発行

(1) 機関紙「A・F・Tジャーナル」の発行

発行時期：4月・8月・11月の年3回

部 数：約4,000部

色彩検定協会会員・検定試験受験団体校・希望者に無料配布

(2) 文部科学省後援「色彩検定」試験実施

・1回目

実施日：6月25日（日） 2・3級

時 間：2級 13:00～14:20

3級 10:30～11:40

会 場：全国各地

・ 2回目

実施日：11月12日（日） 1級のみ二次試験 12月17日

時 間：1級 15：10～16：40

2級 13：00～14：20

3級 10：30～11：40

会 場：全国各地

・ 受検状況（年間）

	志願者（人）	実受検者（人）	合格者（人）	合格率（%）
1級	1,689	1,499	534	35.62
2級	11,182	10,311	6,691	64.89
3級	25,227	23,504	17,306	73.63
合 計	38,098	35,314	24,531	—

（3） 色彩検定試験成績優秀団体及び成績優秀者の決定

対象：平成29年度「色彩検定」試験1級、2級、3級の合格者

色彩に関するより広く正しい知識を身に付けていただき、その努力をたたえ、習得した能力及び技術に対し、文部科学大臣賞、優秀団体賞、色彩検定協会優秀賞、色彩検定協会奨励賞を授与した。（文部科学大臣賞、優秀団体賞には賞状及び記念品、その他は賞状を送付した）

3. その他目的を達成するために必要な事業

（1） 文部科学省後援「色彩検定」試験宣伝活動

- ・ ポスター、ガイドなどの製作
- ・ HP、雑誌、書籍に掲載
- ・ 交通広告
- ・ 検定紹介動画の制作
- ・ サブサイト制作
- ・ メルマガの制作、配信
- ・ 子ども霞が関見学デーにおける「検定試験体験プログラム」に出展

（2） ニューヨークオフィスの運営

- ・ 海外色彩情報の収集
- ・ AFTジャーナル、「ワールド・エクスプレス」紙面の作成

（3） 伝統文化と色彩研究会

生涯学習の一環として伝統文化（衣・食・住）の研究及び調査をした

#### 4. 服飾教育に関する調査研究

服飾（和裁・洋裁・編物・色彩）教育の振興・発展のために、日本の服飾教育に関する研究並びに服飾に関する関心度の調査、服飾に関する伝承継承についての調査研究を行った。

- (1) 日本の服飾教育の状況調査
- (2) 文部科学省後援色彩検定に対する受験校の状況調査
- (3) 日本の民族衣装である和服に対する種々の研究と後世に伝えるべき特殊技術の指導方法並びに今後外国に向けての紹介
- (4) 服飾に関する日本の伝統的な染色と文化についての調査研究

## II. 収益事業

### 1. 色彩検定関連出版物の監修

色彩検定試験に係る公式テキストと過去問題集の監修

### 2. その他

洋裁、和裁、編物の服飾教育機関からの技術資格の申請及び認定  
服飾指導者の養成及び技術の向上を目的に各学院、研究所等より申請のあった者に対し証書を発行し、資格を認定した。

## III. 管理部門

法人管理

1. 理事会・総会の開催
2. 会員データの管理と整備
3. 会員証と機関紙の発送